

- ① 中央磯部の西半分：5月9日10時00分～12時30分
(参加者：スタッフ4名、団体会員2名、一般参加者26名、講師3名)
- ② 西部砂浜：5月23日10時00分～12時00分
(参加者：スタッフ3名、団体会員5名)
- ③ 砂浜：6月6日10時00分～12時30分
(参加者：スタッフ3名、団体会員5名、一般参加者8名)

【調査地点の様子】



ムラサキガイの幼貝



調査風景



調査風景



美しいアサリ

【見つかった生き物】

分類		和名	5月9日	5月23日	6月6日
海藻類	緑藻類	アナアオサ	●	●	
植物		オカヒジキ			●
		コウボウムギ	●		
		ハマゴウ	●		
		ハマダイコン	●		●
貝類	貝（巻き貝）	アラレタマキビガイ			●
		イボニシ	●	●	
		タマキビガイ	●	●	●
	貝（二枚貝）	アサリ	●	●	●
		ウスカラシオツガイ	●	●	
		ウネナシトマヤガイ	●	●	
		クチバガイ	●	●	
		コウロエンカワヒバリガイ	●	●	
		マガキ	●	●	
		ムラサキガイ	●	●	●
フジツボ類	アメリカフジツボ	●			
	タデジマフジツボ	●	●		
ヤドカリ類	ユビナガホンヤドカリ	●	●	●	
カニ類	イソガニ	●	●	●	
	ケフサイソガニ	●	●	●	
	タカノケフサイソガニ	●	●	●	
	チチュウカイミドリガニ	●			
	ヒライソガニ	●			
その他	ヨコエビ類	ヨコエビ類	●	●	●
	多毛類	多毛類	●	●	●

※リスト（調査シート）掲載種のうち、今回の調査で見つかった生き物を示しています。

【参加者の感想】

- ・生物を本では環境浄化に寄与する対象として理解しているが、今日目の当たりにして、生命ある尊いものだと感じた。
- ・目を凝らすと、本当に小さな生物がたくさんいて感動しました。

東側干潟：5月9日12時00分～15時00分

(参加者：スタッフ14名、団体会員45名、

一般参加者29名、大阪湾海岸生物研究会より2名)

【調査地点の様子】



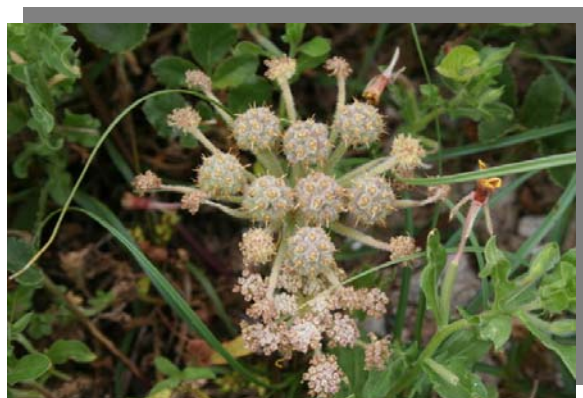
サルボウガイ



タカノケフサイソガニ



ユビナガスジエビ



ハマボウフウ

【見つかった生き物】

分類		和名
海藻類	緑藻類	アナアオサ
植物		ハマボウフウ
貝類	貝（巻き貝）	イボニシ タマキビガイ
	貝（二枚貝）	アサリ ウスカラシオツガイ ウネナシトマヤガイ マガキ ムラサキイガイ
フジツボ類		タデジマフジツボ
ヤドカリ類		ホンヤドカリ ユビナガホンヤドカリ
カニ類		イソガニ クロベンケイガニ ケフサイソガニ スナガニ タカノケフサイソガニ チチュウカイミドリガニ ヒライソガニ ヤマトオサガニ
その他	ヨコエビ類	ヨコエビ類
	多毛類	多毛類

※リスト（調査シート）掲載種のうち、今回の調査で見つかった生き物を示しています。

【参加者の感想】

- ・子供たちが生き生きと調査していて、普段見られない生き物も見られて、とてもよかった。
- ・子供が生き生きとして動いていたのが印象的だった。予想しないものがとれることがおもしろかった。